

社会資本総合整備計画（公園） 事後評価書

平成29年5月31日

計画の名称	1 浦安市都市公園の長寿命化と地域特性を活かした公園整備による防災機能の向上（防災・安全）			
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付対象	浦安市	
計画の目標				

浦安市には都市公園が140箇所あり、その多くが供用開始から20年以上経過している。そのすべてを全面的な改修を実施することは財政的に困難であることから長寿命化計画を策定し、効率的な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの縮減を図る。また、現在暫定整備をしている海岸に面した高洲海浜公園に海への眺望を確保するための展望広場及びパークゴルフ場の整備を行い、本整備を図る。平成21年度より本整備を進めている運動公園については、スポーツ施設の拠点となる陸上競技場、硬式野球場を整備する。駅へのアプローチとして機能するシンボルロードの本整備を行い、市民が安全で安心な場として利用できる緑地とする。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画を策定した公園数を0箇所から140箇所に増加させ、計画策定の割合を100%とする。 ・浦安市運動公園、高洲海浜公園、シンボルロード等公園・緑地を整備し、一人あたり都市公園面積を5.4㎡から6.9㎡に増加する。 ・長寿命化計画期間内の都市公園内の更新すべき遊具の割合を0%から24%にする。（長寿命化計画期間中更新すべき遊具197基） 			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考		
					当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)			
長寿命化計画策定公園の割合（長寿命化計画策定公園数/都市公園数）				0%	100%	100%				
市民一人当たり公園面積（浦安市内公園面積/浦安市人口）				5.4㎡	6.2㎡	6.9㎡				
長寿命化対策による健全な公園遊具の割合（整備計画期間中に更新すべき遊具数/長寿命化計画期間中に更新すべき遊具数）				0%	0%	24%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,214百万円	A	6,214百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
都市環境部みどり公園課にて実施	平成29年5月 公表の方法 市のホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	都市公園等事業（運動公園）	8.8ha 陸上競技場・野球場等整備	浦安市						5,124	
1-A-2	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	浦安市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画（140公園）、長寿命化対策（遊具更新48基）	浦安市						294	
1-A-3	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	都市公園等事業（高洲海浜公園）	5.0ha 展望広場・遊具施設等整備	浦安市						343	
1-A-4	公園	一般	浦安市	直接	浦安市	都市公園等事業（シンボルロード緑地）	1.4ha(都市緑地)親水施設等再整備・園路復旧	浦安市						453	
合計											6,214				
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計											0				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計											0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況							
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 公園の長寿命化計画を140箇所策定したことにより、計画的に遊具の更新を実施することができた。 浦安市運動公園、高洲海浜公園、シンボルロード緑地等の整備を行い、一人あたりの都市公園面積が6.9㎡に増加した。 長寿命化計画に基づき、遊具の更新を行い、健全な公園遊具の割合が33%に増加した。 					
II 定量的指標の達成状況	指標① 長寿命化計画策定公園の割合	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因			
		最終実績値	100%				
	指標② 市民一人当たり公園面積	最終目標値	6.9㎡				
		最終実績値	6.9㎡				
	指標③ 長寿命化対策による健全な公園遊具の割合	最終目標値	24%			目標値と実績値 に差が出た要因	・当初計画より劣化状況の進んだ遊具について、市単独事業で更新した遊具数が追加されたため。
		最終実績値	33%				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		高洲海浜公園の本整備及び、浦安市の陸上競技場、野球場等の整備が完了し、市民の憩いやレクリエーションの場を創出した。					
3. 特記事項（今後の方針等）							
長寿命化計画に基づき遊具の更新を進め、公園利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの縮減を図っていく。							

(様式3)

(参考図面) 市街地整備

